

平成 30 年度各地区協会活動報告

東海北陸地区（名古屋大学）

1. 東海北陸地区国立大学図書館協会総会

平成 30 年 4 月 20 日（金）富山大学附属図書館を当番館として開催され、会長館の選出に続いて、第 65 回国立大学図書館協会総会に向けた準備事項（研究集会で取り扱うテーマ、平成 30 年度地区選出の理事館、平成 29 年度地区協会活動状況報告）、地区協会研修会の開催等について協議した。

2. 東海北陸地区国立大学図書館協会事務連絡会

平成 30 年 12 月 25 日（火）名古屋大学附属図書館大会議室において開催され、国立大学図書館協会理事会、国公立大学図書館協力委員会の活動等について報告が行われた。また、東海北陸地区大学間学術資源活用事業各ワーキンググループについて、平成 31 年度以降のあり方を協議した。

3. 東海北陸地区大学間学術資源活用事業各ワーキンググループ

東海北陸地区大学間学術資源活用事業に係る 3 つのワーキンググループ（A 学術資源のシェアード・プリント、B 地区共同保存書庫の建設および運営、D 図書館のビジネスコンティニューイティプラン）それぞれにおいて、懸案事項の検討を継続し、活動報告書をまとめた。

4. 地区研修会（いずれも平成 30 年度国立大学図書館協会地区助成を得て実施）

第 1 回

日 時：平成 30 年 9 月 20 日（木） 14：00～16：30

場 所：金沢大学自然科学系図書館 G1 階 AV ホール（角間南キャンパス）

参加者：15 機関 40 名

テーマ：大学図書館蔵書の電子書籍化の未来を語ろう

講 師：小山憲司（中央大学文学部教授）

第 2 回

日 時：平成 31 年 2 月 15 日（金） 13：00～16：30

場 所：静岡大学附属図書館浜松分館 参加者：20 機関 32 名

テーマ：プロの視点を知ろう！思い伝わる図書館広報

講 師：平野 雅彦（静岡大学教育学部特任教授）